



宗岡二小だより 11月号



学校教育目標

- よく考える子 (知)
- やさしい子 (徳)
- たくましい子 (体)

令和2年10月30日 (金)

志木市立宗岡第二小学校
志木市上宗岡3-13-1

TEL048-473-2305

HP <http://www.mune2syo.ed.jp/>

夢いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい

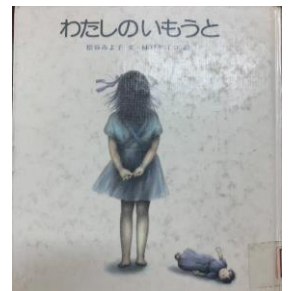
11月は いじめ撲滅強調月間

校長 島村直人

2学期も中盤戦にさしかかりました。季節は秋まっさかり、武蔵野を覆い尽くすかのようないわし雲のもとで、国旗掲揚塔の三旗(国旗・市旗・校旗)が力強くはためています。

埼玉県では、毎年11月を「いじめ撲滅強調月間」とし、県を挙げていじめを根絶していくために集中的に取り組んでいます。

本校でも学年ごとに学年や学級の実態に合わせて人権について重点を置き学習を進めていきます。学校全体では先行して10月(9月29日実施)の全校集会で、「命について(いじめをなくしましょう)」をテーマにお話しをしました。内容としては、右の絵本「わたしのいもうと」を紹介し、「自分がされて嫌なことは 周りの人に言わない しない」「いじめはしない いじめはぜったいに許さない」「みなさん一人一人全員が大切な命(人)である」ことを話しました。みんなの力で宗二小のだれもが、人の嫌がることをやめてみんなが笑顔で過ごすことのできる学校にしていきたい。という話です。



言葉は心
冗談だからと言って
笑いながらすまそうとする人
その言葉に私の心は傷ついた
軽い気持ちで言っただけと
あやまり方まで軽そうな人
その言葉に私の心は悲しみにふるえた
言った側の「面白半分」は
言われた側の「悲しみ半分」
その悲しみを思いやらず立ち去る人の心の貧しさ
その一言で友情を引き裂いてしまう言葉
言葉というものの重さと深さ
言葉づかいはまわりの人びとへの心づかい
他者をからかわず他者をさげすまず
他者を悲しませず
友愛を真にはぐくむために命のように大切にしたい言葉
その一言こそ心づかい

桑原律 著

10月27日の学校朝会では「言葉づかいは、まわりの人びとへの心づかい」について(左の詩を使い)話をしました。低学年の子どもたちにはやや難しいと思いますが、次の学習へとつなげてくれたらと思います。

保護者の皆様には様々な制限の中、学校教育活動へのご理解ご協力に心よりお礼申し上げます。教育は批判対象ではありません。実行対象です。新型コロナウイルス対応により、学校や家庭、地域を取り巻く現状は厳しいものがありますが、批判や愚痴はそれこそ魅力を下げます。誰もが多忙な日々を精一杯生きています。しかし、子供をみんなよい子に育てたいと願う心は同じです。だからこそ、「何ができるか」「何をすべきか」を親も教師もそれぞれの立場で前向きに考

え、取り組んでいくことが大切です。

今年は本校の卒業生が教育実習生として戻ってきました。(うれしい限りです)

学校・家庭・地域のコミュニティ『親子ふれあい田んぼ』協力し合って27日目



宗岡っぴー